



TOPICS 2025



桐陽高等学校

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町8-52
TEL055-921-0350 FAX055-921-9844

HPも是非ご覧ください！

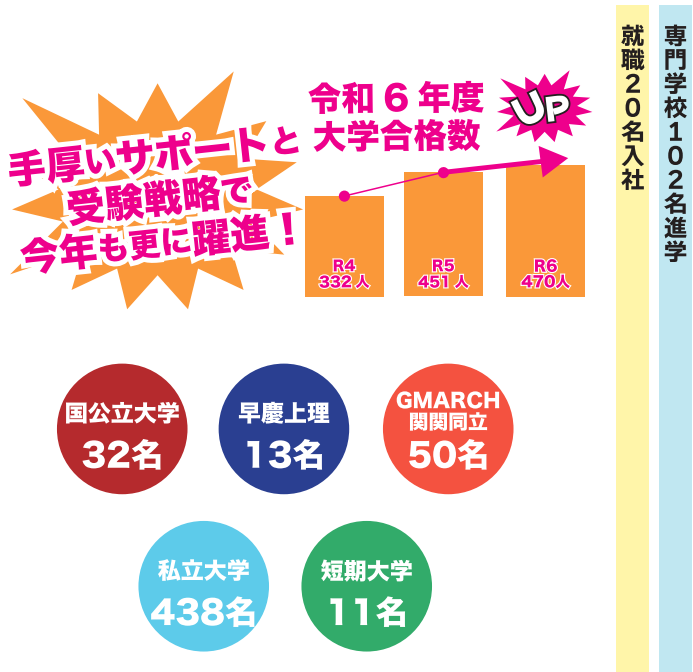
桐陽

検索

<http://www.toyo-numazu.ac.jp>



令和六年度卒業生 大学・短大合格状況

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

**令和 6 年度
大学合格数**

UP

**厚いサポートと
受験戦略で
今年も更に躍進!**

年度	合格数
R4	332人
R5	451人
R6	470人

国公立大学

32名

早慶上理

13名

GMARCH
関関同立

50名

私立大学

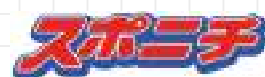
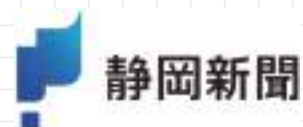
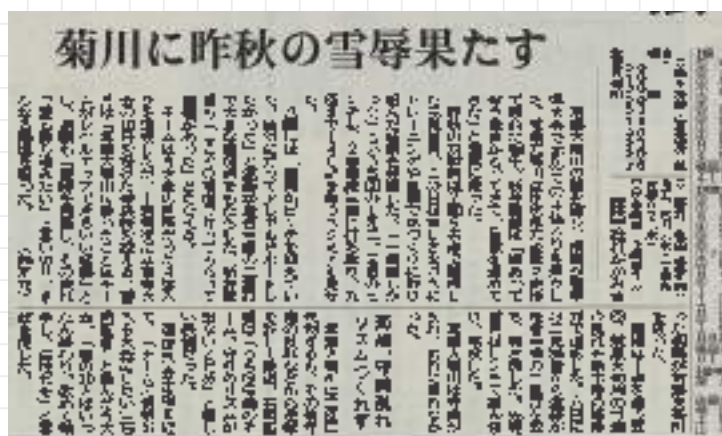
438名

短期大学

11名



桐陽初の春4強



今年も多くの活動が新聞に掲載されました！

桐陽生の新聞記事をピックアップ！

TOYO NEWS



日刊スポーツ



静岡新聞

東日本大震災の体験談などについて
老人クラブの会員から話を聞く柳田
高の生徒ら＝福島県広野町



柯陽高1年生

福島訪問復興の今学ぶ

高齢者らと車座意見交換

沼津市の桐陽高の1年生93人がこのほど、東日本大震災で被災した福島県田野町を訪問し、地元の高齢者らとの交流会を通じて復興の現状や被災当時の状況を学んだ。

同校を運営する沼津学園が続ける支援活動の一環。生徒たちは小グループに分かれ、町老人クラブの会員らを囲んで車座になって意見交換した。地震や津波による被害状況から東京電力福島第1原発事故に伴う避難生活の様子に耳を傾け、震災時に必要な若

者の活動などに理解を深めた。

沼津学園は震災の発生当初から被災各地で支援活動を継続している。広野町には桐陽高の生徒が復興を願って河津

桜の植樹を続ける「沼津の杜（もり）公園」があるほか、生徒会が町に今年の文化祭の模擬店で得た収益金などを寄付した。

復興支援・交流深化へ連携
沼津学園、広野町(福島)と協定



包括決定書に署名する杉山理事長（左）と遠藤町長・福島県広野町

飛龍高と桐陽高を運営する沼津学園（沼津市）はこのほど、東日本大震災の被害を受けた福島県広野町と包括連携協定を結んだ。継続している復興支援活動と交流活動を深化させ、同町の活性化と生徒の育成につなげる。

杉山盛雄理事長が町を訪問。遠藤新町長と協定書を交わした。杉山理事長は「広野町のためにできることを考えたい」とあいさつ。沼津市の磯原秀一市長も現地を訪れ、同席した。今後、生徒と住民との交流行事や復興を願つて始めた河津桜の植樹を続けるという。

桐原高生徒が2015年、町外の仮設住宅で暮らす町民に沼津特産のアジの干物を届けたのが交流の始まり。以降毎年、生徒は同町を訪ねている。生徒が河津校を植えた場所は「沼津の杜（もり）」公園と名付けられ、町民の憩いの場になっている。

静岡新聞

市販藥過剩攝取

オーバードーズ

防止へ啓発品



沼津の2高校 ウェットティッシュなど協力

きょう街頭広報、配布

[illegible]

桐陽高チア部 11年連続全国へ



全国大会に11年連続で出場する桐蔭高チアリーダー部
二沼津市役所

沿津市長に意気込み語る

「ター」が、26日午市
Aスクール＆カレッジナシ

同様に全額約千円が参加するソング・ボム部門（スモール編成（５人以下）のカテゴリで競う。出場９選手のうち、８人がこのほど、沼津市役所を訪込みを詰った。

た。2人とも主将を務める小川
樹雄さん（2年）と並井な
るさん（同）はそれぞれ、
「運動部を続けるアレッ
シャーがあった。3位以内
に入りたい」「優勝しな
る仲間と大会に出られつ
かしい。悔いの残らないま
にしたい」と抱負を語った。

ソ 日本ハム栗山^氏に続き2人目

明治三十四年三月廿一日

2024年(第5期) 11月20日(木曜日) 第1000号

明るく舞う



「24日日本テニス協会大会」開催中「新ユニニでパワーUP」

地元・磐田市役所訪れ頂点の誓い

[illegible]

静岡

ヤマハ網谷ソフト 育成契約オファー断つ二
元ONADソフト捕手重宝されし名門國の猛反動あり

桐陽新聞

2024.8.6発行
第9号
報道部新聞班

実は静岡県で一番最初に創設された女子サッカー部は桐陽高校の女子サッカー部だと皆さん知っていましたか？
そんな女子サッカー部から中館さん、原さんの2人がミニ国体に出場します！自分ができることを精一杯やります。静岡を背負い全力で戦ってくるので、応援よろしくお願いします！と話す2人に、さらに質問してみました。

国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会女子サッカー競技

成年の部に中館志織さん

少女の部に原まりあさん

が出場します！

国体選手に選ばれたときの
気持ちを教えてください

普段の練習で
意識していることは？

大会ではどんなことを
特に意識しますか？



【中館さん】

とにかく嬉しかったです！
選ばれて満足ではなく、桐陽の代表として、静岡の代表として、チームに全力で貢献しようという自覚が湧きました。

【原さん】

とても嬉しかったです。
それだけでなく、自分は県を背負っているのだから全力で戦おうという気持ちが強まりました。

【中館さん】

後ろ向きのキープで時間を
作ることや、オフエンス・ディフェンスのときのかけひきです。チームメイトとのコミュニケーションを密にとることも大切にしています。

【原さん】

ゴール前での粘り強い守備
と味方のカバーです。最近
声を出すことも意識して、練習に取り組んでいます。

【中館さん】

チームがしんどいときに盛り上げる
こと、チームメイトの心を燃やす熱のこもったプレーです。チーム得点王、アシスト王を目指します。

【原さん】

限られた出場時間の中で、
自分の強みを発揮してチームの勝利に貢献できるように頑張ります。ミニ国体で優勝し、本国体への出場を決めたいと思います。

桐陽新聞

2024.9.6発行
第10号
報道部新聞班

ソフトボール部 創部22年以来初！

インターハイ全国出場を果たしました！

キャプテンに聞きました！

まずは一勝するという目標で試合に挑みました。この舞台で勝つことで今まで指導してくれた先生方や遠くまで応援に来てくれた親への恩返しになると考えていました。

結果は負けてしまいました。三年生は負ければ引退となる試合でもあり、勝ちたい気持ちは強かったですが、今まで練習してきたことが発揮できたし、最後まで諦めずに戦うこともできました。なにより、全国の舞台で互角に戦うことができたことがとてもうれしかったです。

これまでインターハイ優勝を目標に毎日の練習に力を入れてきました。昨年の初の全国選抜の舞台はコールド負けで、全国の壁の高さを知り、同時に自分たちの力が発揮できない悔しさが残りました。だからこそインターハイで優勝してもう一度全国大会に行くことを目標にしました。ランナーをつけてのケース練習や紅白戦

などにも取り組み、周囲の意見を大切にし、全員が自分に足りないものを見つけ、レベルアップできました。家族よりも長い時間をソフト部の仲間と過ごしてきました。試合に負ける悔しさや勝つ喜び、出来なかったことが出来るようになった瞬間、辛いことや楽しいこと、公式戦の緊張感など普段の生活では味わうことのできない経験をたくさんできました。部活を通して、感謝する気持ち、諦めない気持ちなど大事なことをたくさん教えてもらいました。部活で学んだことを今後生かしていきます。



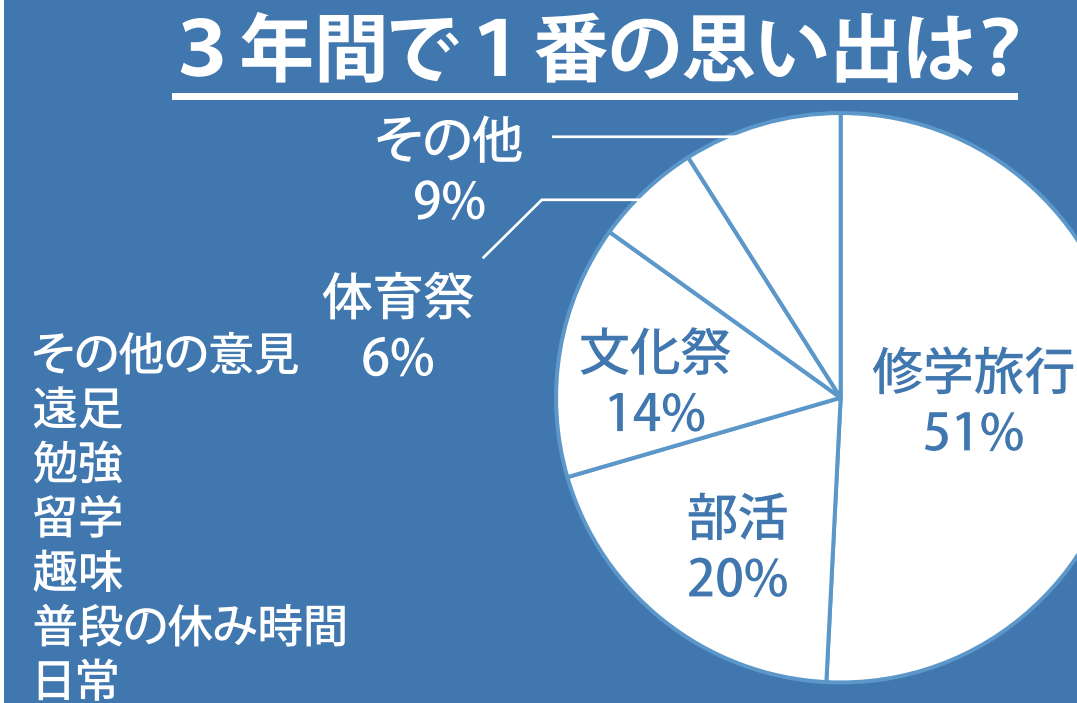
桐陽新聞

2025.2.14発行
第15号
報道部新聞班

卒業を控えた先輩方にアンケートに協力してもらいました。
先輩達の経験とリアルな感想を知り、更に有意義な高校生活にするために、1,2年生は毎日を大切に生活しましょう！

3年生に聞いてみました号①

日常生活は……



部活動は……

- インターハイ優勝！
- 部活中の部員との日常が楽しかった
- 修羅場もありました
- きつい練習も頑張った。遠征楽しかったな
- 主将として頑張った経験
- 夏コンやアンコンでソロを演奏できたこと
- 友達に会える楽しみで部活も楽しかった
- 3年の書道パフォーマンスが1番の思い出
- 部活で親友を作ることが出来ました

行事は……

- 沖縄の海最高だった！
- 夜に同じ部屋の子達と色々な話をしたのが楽しかった
- 修学旅行で普段関わらない人とも楽しめた
- 夜通し部屋で遊んだこと
- 静岡で体験することのできないことや、首里城などで歴史を感じる事ができた
- 文化祭！2年生の準備期間に出し物をみんなまで夜遅くまで残って作ったこと
- 模擬店で色んな方に声をかけてもらって自分の将来について考えるきっかけになった
- 3年間で準備期間にたくさん仲を深めたり出し物を全力で作ったりすることができて、クラスの仲を深められた

桐陽新聞

2025.5.30発行
第3号
報道部新聞班

野球部東海大会初出場！

目指せ甲子園！！

亀田選手に聞きました

Q 東海大会が決まったときはどう思いましたか。

A 自分たちの春の目標はベスト4でしたが、東海大会を決めることができ、本当に嬉しかったです。同時に、東海大会に出場するチームはどこも強いので、あきらめずに頑張りたいと思います。

Q 日々の練習で意識していることはなんですか。

A 1週間のうち、グラウンドが使えるのは4日しかないので、練習内容だけでなく練習以外のところでも工夫して、より濃い練習ができるように心がけています。

Q 夏の大会への意気込みを教えてください。
A 秋の大会・春の大会ともに、よい流れで来ることができています。自分たちの目標でもある甲子園出場を達成するため、全員野球で頑張っていきます。

野球部のみなさん、東海大会出場おめでとうございます！大会期間中は私たちも試合結果を楽しみに過していました。夏の大会でも野球部のみなさんが悔いなく全力を尽くすことができますように！

山本先生に聞きました

今回は主将の亀田選手と顧問の山本先生に伺ったお話をお届けします！

Q 東海大会が決まったときはどう思いましたか。

A 準決勝で同じ東部の強豪日大三島高校に勝って東海出場を決められたこと、昨年の秋季大会で完璧に抑え込まれて負けた常葉菊川高校にリベンジできたことが嬉しかったです。ただ、東海大会出場がゴールではないので夏の選手権大会に向けてもう一度頑張ります。

Q 指導者としての秘訣を教えてください。

A シンプルに技術指導と生活指導を一生懸命することだと思います。指導者もそれぞれの役割があって、自分と天野先生の役割は、新井監督と選手の間に入ってコミュニケーションを図り、情報や思いを共有するつなぎ役だと思っています。その役割分担がちゃんとできていることも今回の東海大会出場に関係していると思います。

Q 今の野球部の強みは何ですか。

A 今年のチームの強みは経験値だと思います。1年生からベンチ入りを経験した選手や去年のチームからレギュラーとして出場している選手が多くいることで、安定したゲーム運びができました。実際にこの春季大会でも、終盤の苦しい局面で点を取ることや落ち着いてプレーすることができました。また、東海大会には1年生が2人メンバー入りしたことで、夏に向けてチーム内で競争意識がでてきたことも強みだと思います。

桐陽新聞

2025.6.2発行
第4号
報道部新聞班

正式名称は
桐陽高等学校
総合体育館！

アカヘラ部

広くなり響きがよくなりました！防音の部室で活動できるので全力で声を出せます。ステージが近くなり機材の移動がしやすく、他部活との関わりも増えました。

音楽室

多目的室

新体育館どうですか！？号

ダンス部

広いのでみんなが集まりやすく、二面の鏡で振りが見やすいです。柔道場でも活動していますがおすすめは広いダンススタジオ！

ダンススタジオ

男子バスケット部

練習場所が広くなり、練習時間も運動量も増えました。練習内容の幅も広がっています。オールコートで練習でき、床も滑りにくいのも◎！

ダンススタジオ

チアリーダー部

鏡がたくさんと広くなったので、大会サイズの演技が可能になりました！照明が明るく、元気に活動できてハッピーな日々を送れています。床は滑らず、エアコンがあり、トイレも快適で、使いやすく素敵な恵まれた環境で練習できていることに感謝しています！

女子バレー部

練習時間が長くなりました！床がすべりにくくスパイクやサーブが打ちやすいです。部室も整理整頓しやすいです。

男子バレー部

練習時間が1、2時間のびました。ボールに触れる機会も増えています。コートを通るネットが増え、ボール拾いの時間が減りました。ボールの紛失も減った気がします。

女子バスケット部

広くなり他部活の終了を待たないので練習時間が伸びました。フロアコンディショニングが良くて滑りにくいし、オールコートでの活動で、より試合に近い練習ができます。廊下も広いので筋トレもできます！大きな試合ができる立派なコートで練習できて嬉しいです。

軽音楽部

涼しく快適な部屋で活動できます。広くなって楽器もたくさん置けるようになりました。

演劇部

ステージが広くなり大会を想定した活動をしやすくなりました。照明の色や背景に変化を付けるなど、いろんな仕掛けができるようになり、演技の幅が広がりました。なんとステージの真ん中に幕があるので、幕の前後で違う風景を作ることができます！

ステージ

多目的スタジオ

吹奏楽部

一番大変だった5階からの楽器移動が、1階からになったので、すごく楽に・便利になりました。とーっても綺麗なだけでなく、天井が高くなったのでホールを意識して合奏できます！

卓球部

打つときのブレがなくなりました。広くなって中陣・後陣の練習がしやすいです。移動も楽ですし、エアコンも清潔感もあるので気持ち的にも好調です。

桐陽新聞

2025.6.18発行
第5号
報道部新聞班

桐陽祭「歓輝」開催！

文化の部は……

体育の部は……

新体育館が完成し、今年度から全校生徒が一同に集まることができるようになりました。そのため、1日目に校内発表にあたるフェス、2日目の一般公開では校内での発表に加え、模擬店・出店も開店！どのクラス・団体も完成度の高いものを披露してくれて、最高に盛り上がりました。

初めて桐陽祭に参加した1年生はどうだったかな？

全校生徒集まってるの校内発表はコロナ禍&旧体育館の影響で全学年経験したことがない、ある意味初のイベントだと聞いていました。が、全校生徒でが全力で盛り上がったって驚きでした！

模擬店の食品はどれもおいしかったです！特にチョコバナナ、餃子、スモアクッキー、肉巻きおにぎりが好きでした。出店も様々なアトラクションがあり、楽しむことができました。トイマニ風ゲーム、カードゲーム、お化け屋敷があまりなかったです！来年は自分たちがお店屋さん側になるので、今から楽しみです！

体育祭当日は午後から雨が降ってきてしまい、競技が続けられるか心配されました。が！雨にも負けず、みんなの全力が印象的な1日となりました。特に盛り上がったのはHR対抗リレーと学年対抗綱引きです！リレーでは、体育の授業で続けた練習の成果を発揮して、今までにないぐらいの速さで駆け抜けるクラス多数！綱引きは、学年対抗だからこそ燃える思いをひとつにして、どの学年も競技に臨みました！結果は3年生が強さを見せつけ圧勝！勝敗にかかわらず、どの学年も仲をさらに深めることができ、全力で楽しむことができました。

気になる総合結果は……

- 1位！ 39HR！
- 2位！ 35HR！
- 3位！ 34HR&310HR！

それぞれが本気を出し、仲間と励ましあい、全校の力で最高の桐陽祭にできたのではないのでしょうか！

桐陽新聞

2025.6.24発行
第6号
報道部新聞班

桐陽高校最大のイベント・桐陽祭！
2回目の桐陽祭特集号では、最初から最後まで全力で盛り上がった文化の部について詳しくお届けします！

桐陽祭号！その2！

体育館準備からリハーサル&片付け、受付やごみステーションの管理といった各部署のお仕事など、舞台上の皆さんだけでなく、たくさんの方に支えられ、桐陽祭は行われました。

文化の部 1日目

新体育館ができて初めての桐陽祭！全校がそろっての校内発表は在校生にとっては初めてのことで、期待でドキドキでしたが、全力で楽しむことができました！コロナ禍以前と同様のステージ発表は想像以上の盛り上がりでした！

2日目の一般公開では、2年生の出店&3年生の模擬店がお客さんをお出迎えしました。なんと一般来場者数は2千人をこえたとのこと！

1日目の校内発表で各部活の素晴らしきパフォーマンスや、今年から復活した有志発表が披露されました。舞台上の仲間も輝いていましたが、全力で応援するみんなもかっこよかったですね！

準備期間から何日も、遅い時間まで学校に残り、準備を頑張ってくれた生徒のみなさん・先生方のおかげで文化の部は大成で終わりました。

桐陽祭を通して、協力することの大切さや、1つの目標に向かって努力する喜びを改めて実感することができたと思います！

来年以降もこの経験を生かし、よりよい学校生活を築いていきましょう！



桐陽新聞

2025.6.24発行
第7号
報道部新聞班

桐陽祭号！その3！

体育の部は

桐陽高校最大のイベント・桐陽祭！最終回にあたる3回目の桐陽祭特集号では、応援も選手も全力！白熱！の体育の部について詳しくお届けします！

体育の部もたくさんの方に支えられました！



体育の部の1週間前から桐陽全体がソワソワしていました。それは降水確率なんと80%！という予報をみんなが心配していたから！

体育祭には、クラスの中でうまれる協力・応援・励ましあい、そして勝利や敗北をとくにわがちあうことによって育まれる絆があります。

短い準備期間の中で積み上げてきた日々は、たった1日の本番にすべてを注ぐための時間でした。仲間とのこの協力の経験を忘れずに、これからの学校生活にも生かしていきたいでしょう！

皆さんほんとうにお疲れさまでしたー！

悪天候予報あり……これは天気予報が外れて晴れになるのも勝負の行方も、日ごろの行いが試されるのでは！と、体育祭前はゴミ拾いをして人々がいつもより多かったように思います。

でも当日は、生徒の活気が雨雲を吹き飛ばし、先生方の日頃の類まれなる努力が天に届いたこともあり、見事雨天を避けて体育祭を開催することができました！どの競技も盛り上がりましたが、長縄で多くのクラスが100回を超えることができたり、メディシングボールではクラスの団結力が存分に発揮されたり、良い一日となりました。

優勝は
39HR!!
おめでとうございます！



今年も植樹しました。

今までに植樹してきた桜は春になると花をいっぱい咲かせます。被災者の人々に少しでも笑顔になってほしいと植樹してきましたが、今では花見ができるほどになりました。



河津桜の花見ができる公園『沼津の杜公園』ができました…

今年で植樹を始めてから14年となりました。桜も育ち花見ができるまでになりました。昨年、この植樹してきた公園に名前が新たに決まりました。沼津の杜公園です。昨年4月には協定式が行われ、本校の理事長先生と広野ト超超さんとで書名を交わしました。これからも植樹を続け、もっともっとたくさんの河津桜の花が、広野町の人々の癒やしになればいいなと、願っています。



防災クッキングも…

被災研修から戻ったら、防災クッキングも実施します。実際に、被災した時を想定して、フライパンとかがない、食器を洗うこともできない中で、少しでも食事らしい食事をとることができる工夫を調理の中で行います。もちろん、実習後は試食します。意外と、おいしいと感じました。



静岡県防災センターにも行ってきました。



防災についての知識の大切さを実感。

静岡県は富士山を抱え、南海トラフによる大地震が起こるとずっと言われてきています。災害が起きたとき役立つ一人一人になっていなければ、自分の命も大切な人の命を守ることもできません。そのためには災害に関する知識を得ることが大切であること、日頃の防災意識を高めることの大切さも実感しました。

～記憶を想いに、未来に～
News Letter

災害時に役立つ人材に…

本校普通コースでは、福島被災地研修を東日本大震災が起こった2011年6月から毎年実施してきた。当時、在籍していた本校生徒の関係者が被害に遭った福島県広野町への復興支援をしてきている。被災した小学校では図書室も大きな被害を受けていることを知り図書カードの贈呈、その後、河津桜の植樹、仮設住宅にて被災者との交流を行ってきました。こうした活動を通し、災害時に役立つ人材に成長するを目的に防災について学んできました。

本校の防災教育のテーマ

- ①地震や津波の恐ろしさを知る
- ②復興を祈念し、河津桜の植樹を行い、被災者の憩いの場を作る
- ③被災者との交流を通し、防災の知識を得て災害時に役立つ人材に成長する

この3つのテーマで、2011年6月から被災地研修を行っています。今年で14年目となります。



現地の新聞に掲載されました…

この時の様子は、福島県の現地の新聞にも掲載されました。



福島民友2025/06/22

今年の被災者との交流の様子



静岡新聞2025/07/02

記憶を想いに、未来に…

被災者の方は、当時のことを思い出したくないと言われることも多いです。それでも、私たちにその辛い記憶を未来に繋いでほしいと、語ってくれます。その思いを受け止め、未来に繋げていくことが私たちにとって何より大切なことだと実感しました。



福島民報2025/06/21



放課後自立学習支援センター
Study Lab.

平日21時まで
(土)(祝)は朝9時から
GWも年末年始も

開室中



OG・OB講師活躍中！

放課後自立学習センターStudy Lab.では、実はみなさんの先輩たち（桐陽高校卒業生）が多数講師として活躍しています。各教科の質問はもちろんのこと、「文理選択や科目選択ってどう決めるべき？」「部活動や家のことと勉強の両立が大変…」「進路って、まずは何から考えればいいの？」など、うまく言えないもやもやでもそのまま率直に、なんでも相談することができる存在です。同じ目線で寄り添って、悩みを解きほぐし、「こういう時って迷うよね」「当時こう乗り越えたよ」「自分はこれを後悔してるから参考にしてみて」と、アドバイスや経験を伝えてくれるはずです。

現役大学生であり、かつてスタラポユーザーでもあったOBOG講師。

強力かつ親身な味方ですので、ぜひ、どんなに小さなことでも存分に頼ってください！

Study Lab.

英数進学コース卒業
S講師

私が現役のときに助けになったのは質問対応と勉強習慣の確立です。学校が終わったあとの学習中に疑問点ができてしまうと勉強が止まってしまうがちでしたが、質問対応を利用しその場で解決することで、もやもやせずに勉強を進めることができました。また、講師の先生と話すことで自分の大学生活に対するイメージがより明確になり、勉強のモチベーションになりました。スタラポが21時まで開室しているので、家に帰ると眠くて勉強できない私でも長時間学習できました。

スタラポでは、勉強でわからないことはもちろんですが勉強計画や志望校の相談なども対応します。勉強でわからない部分に関しては丁寧に対応するので、気軽に使ってくれとよいと思います。勉強計画や志望校についての相談は、いろいろな大人や先輩から意見を聞くことが重要だと思うので、まだ完全に決まっていなくてもぜひ相談してください。今のレベルにあった参考書を紹介できたり、長期的な勉強計画を組んだり、志望校について一緒に考えたりできます。1人1人にあったアドバイスができると思うのでぜひ活用してみてください！

Study Lab.

国際進学コース卒業
S講師

Study Lab.

私は、当時ほとんど毎日放課後にスタラポで勉強し、土曜日や祝日なども朝からスタラポへ行く日々を過ごしていました。スタラポには同じように勉強を頑張る仲間がたくさんいます。そのような仲間が同じようにスタラポを利用し、同じ空間で勉強している。同じ環境にいる人たちが努力している姿を見て、私も頑張ろうと思えたのです。少し勉強が進まない日や、勉強したくないなと思う日でも「30分、1時間でもスタラポで勉強しよう」と決め、できるだけ自分を勉強する姿勢にもっていきました。スタラポという空間に入ると、すでに勉強している仲間がいて、勉強しやすい環境も整っているため、自然と自分も勉強することができ、無理なく学習習慣とルーティンの確立をすることができました。さらに、仲間だけではなくスタラポの先生方も私にとってとても助けになりました。毎回笑顔で出迎えてくださったり、勉強や試験に関係することなどを親身になって聞いてくださったり、日々の小さなコミュニケーションもモチベーションアップに繋がりました。

みなさんの勉強の手助けや質問対応はもちろん、勉強の仕方や勉強することに対する悩み・不安など、些細なことでも私が当時していただいたように相談に乗りたいです。毎日スタラポで勉強したい人はもちろん、短い期間だけでも集中したい人、プリントや過去問だけほしい人でも大歓迎です。

みなさんの勉強、学校生活に寄り添うので、ぜひスタラポを活用してください。